平成 25 年度　事業報告書

（平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで）

（1）ジェンダー問題に関する研究・調査

男女共同参画社会形成のための基本的な問題解決に資するため、平成 24 年度に立ち上げた当研究所主催のプロジェクト研究をさらに発展させた。

テーマ：「雇用労働と子育て」におけるジェンダー差別構造とその解体をめぐる研究
－養育の社会化をめぐって－

内　容：プロジェクト研究会を 9 回開催し、日本の幼児保育に関する研究者、小規模保育園の元園長などをゲストスピーカーに招き 1960 年代にはじまる名古屋の共同保育所とその歴史を手がかりに調査・研究・資料収集を行った。
また、プロジェクト研究に関連して年報『ジェンダー研究』第 16 号に「宍戸健夫『日本の幼児保育－昭和保育思想史』をめぐって」、「名古屋における共同保育所運動の思い出、1970 年代～1980 年代」及び「保育政策におけるドイツのチャレンジ！－「連邦親手当・親時間法」と「児童助成法」－」を掲載した。

（2）ジェンダー問題に関する研究への助成

① 個人研究助成

若手研究者を対象に、男女共同参画社会の形成に資する研究テーマを公募し、選考の上助成した。

・募集期間　　平成 25 年 4 月 15 日～5 月 31 日
・応募総数　　24 名
・審査委員会　第 1 次選考　平成 25 年 6 月 25 日　当研究所にて選考会議
　　第 2 次選考　平成 25 年 7 月　2 日　当研究所にて選考会議
・受託者（5 名）

＊　鬼頭　孝佳（キトウ　タカヨシ）
（名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程）
近世・近代の漢字文化圏における女性用教訓書（女訓）の研究

＊　岩下　好美（イワシタ　ヨシミ）
（お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科博士後期課程）
ひとり親の父の子育てと仕事
―ジェンダーの遂行と親役割概念―

＊　目　麻里子（サッカ　マリコ）
（東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻家族看護学分野修士課程）
「ワーク・ライフ・バランス」に関するアンケート調査
―女性有職者における仕事と介護の両立支援に焦点を当てて―

＊　臺丸谷　美幸（ダイマルヤ　ミユキ）
（お茶の水女子大学大学院人間文化創成学科研究科ジェンダー学際研究専攻博士後期課程）

朝鮮戦争期の日系アメリカ人女性の従軍体験
―ジェンダーとエスニシティの視座からみる冷戦初期アメリカにおける軍隊再編と女性の従軍―

＊　山本　めゆ（ヤマモト　メユ）
（京都大学大学院文学研究科行動文化学専攻社会学専修）
引揚援護事業に刻印された性暴力と「混血児」対策
―「第三の慰安所」と引揚港での中絶手術から

・　助成金額　　計　１,５００,０００円（各３０万円）

② 団体研究助成

ジェンダー問題に関する研究会を公募し、選考の上助成した。

・募集期間　　平成 25 年 4 月 15 日～5 月 31 日
・応募総数　　6 件
・審査委員会　　第 1 次選考　平成 25 年 6 月 25 日　　当研究所にて選考会議
　　第 2 次選考　平成 25 年 7 月 2 日　　当研究所にて選考会議
・受託団体　　4 件

＊　フェミニズム理論研究会（１０万円）
20 世紀初頭のラディカル・フェミニズムとその周辺
―日米欧の比較研究―

＊　身体・性・生命・科学におけるジェンダー問題研究会（略称：BG 研究会）
ジェンダー論の現状と課題に関する学際的研究（１０万円）
―ジェンダー・バイアスのない身体・性・生命・暮らしをめざして―

＊　「男女共同参画センターが行なう相談事業の現状と課題」研究会（２０万円）
男女共同参画支援施設の現状と課題
―相談者と相談員をともにエンパワメントするための比較研究―

＊　NPO 法人　リソース・エンパワメント・ネットワーク（２０万円）
新たな経済社会の潮流のなかでの男女共同参画推進センターの役割についての検討

・　助成金額　　計　６００,０００円

（３）ジェンダー問題に関するシンポジウム、フォーラム等の開催

ジェンダー問題に対する理解・意識の普及や啓発のため講演会・シンポジウム等を開催した。

① 講演会

・テーマ　　グローバル社会におけるコミュニティと女性の役割
・講　師　　浜　　矩子教授（同志社大学大学院ビジネス研究科）
・日　時　　平成 25 年 11 月 27 日（水）13：30～16：00
・会　場　　名古屋都市センター　ホール
・参加費　　無料
・参加者　　146 名（定員 100 名）

②シンポジウム

・テーマ　　親が育つ、こどもが育つ―「今」と「これから」

・パネリスト　　森田　明美教授（東洋大学社会学部長）

萩原久美子教授（下関市立大学経済学部）

近藤　　薫理事（東海ジェンダー研究所）

・日　時　　平成 25 年 12 月 15 日（日）13：00～16：20

・会　場　　名古屋都市センター　特別会議室

・参加費　　無料

・参加者　　48 名（定員 80 名）

③「働く女性のカフェ」

・テーマ　　女性が働き続けるために～育児編～

・話題提供　　堀江　京子さん（かわらまち夜間保育園園長）

水田　道子さん（製造業・営業事務職：0 歳と 2 歳児の母）

竹内　　愛さん（非常勤講師：　2 歳児の母）

田中　雅美さん（介護福祉士：小学 5 年生の児童の母）

・日　時　　平成 25 年 9 月 22 日（日）13：30～16：00

・会　場　　東海ジェンダー研究所　セミナー室

・参加費　　無料

・参加者　　30 名（定員 30 名）

この事業は、ワーキング・ウーマンの企画で実施した。

④ 個人助成受託者報告会

個人助成受託者が、研究成果を発表するための報告会を開催した。

・日　時　　平成 25 年 7 月 21 日（日）13：00～17：00

・会　場　　東海ジェンダー研究所　セミナー室

・報告者　　ユン　ジンヒさん（島根県立大学非常勤講師）

柳原　　恵さん（お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科ジェンダー学際研究専攻/日本学術振興会特別研究員）

坂井　博美さん（大妻女子大学ほか非常勤講師）

清原　　悠さん（東京大学大学院学際情報学府博士課程/日本学術振興会特別研究員）

・参加費　　無料

・参加者　　18 名（定員 24 名）

終了後、報告者を交えて交流会を実施した。

⑤ 賛助会員のつどい

賛助会員の交流を図り、幅広い分野におけるジェンダー問題への理解を深めるため、公開して実施した。

・テーマ　　二人の女性画家の作品と生涯について

～ケーテ・コルヴィッツとフリーダ・カーロ～

・講　師　　宮崎　玲子さん（葵美術グループ）

・日　時　　平成 26 年 2 月 2 日（日）14：00～16：00

・会　場　　サイプレスガーデンホテル　小宴会場
・参加費　　無料
・参加者　　78 名（定員 60 名）
＊　賛助会員数　　219 名（平成 25 年度末現在）

（4）年報及びニューズレターの発行（広報・出版活動）

① 年報『ジェンダー研究』第 16 号の発行

依頼論文、公募論文及びプロジェクト研究関連の論文等を掲載した。また、当研究所の平成 24 年度事業報告も掲載した。

＜公募論文＞

・応募期間　　平成 25 年 4 月 15 日～9 月 30 日
・応募総数　　5 名（一般 2 名、個人研究助成受託者 3 名）
・審査委員会
　第 1 次選考　　委員各自の評価期間
　第 2 次選考　　平成 25 年 10 月 16 日　　当研究所にて選考会議
　第 3 次選考　　平成 25 年 12 月 2 日　　当研究所にて選考会議
・発行月　　2 月
・発行部数　　700 部
・掲載内容
　依頼論文　　1 件
　公募論文　　3 件
　プロジェクト研究関連　　2 件

② ニューズレター『LIBRA』第 48・49・50 号の発行

ジェンダー問題に関する識者の見解、当研究所の事業などを掲載した。

発行月　　7 月（48 号）・11 月（49 号）・3 月（50 号）
発行部数　　各 1,300 部

（5）他事業への助成

後援（講演会）

・テーマ　　「生殖技術と非血縁的親子関係―当事者調査から見えること」
・講　師　　白井　千晶氏（早稲田大学ほか非常勤講師、一般社団法人全国養子縁組団体協議会代表理事、NPO 法人日本助産評価機構評価委員）
・日　時　　平成 25 年 11 月 9 日(土)　13：00～15：00
・会　場　　東海ジェンダー研究所　セミナー室
・主　催　　身体・性・生命・科学におけるジェンダー問題研究会

（6）ジェンダー問題に関する資料・文献の収集と提供

ジェンダー問題に関する図書資料を収集した。また、蔵書の整理を行った。

・プロジェクト研究に関する図書・資料の収集　　図書　18 冊　　資料　約 125 点
・ジェンダー問題に関する図書の購入・寄贈　　45 冊

・関係諸機関からの研究情報ニュース、研究誌（年報など）　　75 冊
・女性関連機関からの寄贈図書資料　　約 1,000 冊

（7）その他当研究所の目的を達成するために必要な事業

① ジェンダー問題に関する研究会・研修等に用いるセミナー室の貸出
平成 25 年度利用登録　12 件、年間利用件数　103 件（平成 24 年度　98 件）

② ジェンダー問題に関する会議等への出席
・「名古屋市男女平等参画推進会議（イコールなごや）」への参加
平成 25 年 6 月 10 日、平成 26 年 2 月 12 日
・公益財団法人　あいち男女共同参画財団理事会への出席
平成 25 年 5 月 31 日　平成 25 年 6 月 26 日　　平成 26 年 3 月 18 日
・「あいち女性連携フォーラム」への参加
平成 26 年 1 月 26 日（設立イベント・講演会）